

2010

広報

# おばま 8



《表紙》

今富小学校に自衛隊福井地方本部から南極の氷が贈呈されました。児童たちは初めて見る古代の氷におおはしゃぎ。氷の中の空気のはじける音を聞くため耳を近づけたり、触っていたりして歴史とロマンを肌で感じていました。

(7月8日)

【特集】 小浜で心癒したお初 (常高院)



# 戦国の世にほんろつされ、

## 小浜で心癒したお初（常高院）



常高院（お初）像（常高寺所蔵）

### 戦国の世に生まれる



来年のNHK大河ドラマで放映が決定した「江　姫たちの戦国」。戦国時代から江戸時代にかけて戦乱の世を駆け抜けた「浅井三姉妹」の三女、江（ごう）を主人公にした内容です。

この浅井三姉妹、長女の茶々（淀殿）は豊臣秀吉の側室となりよく知っている人も多いと思いますが、次女のお初（常高院）のことはご存じですか。

この「お初」こそ小浜にゆかりのある方で、浅間の常高寺にお墓がある郷土の偉人なのです。そこで、よく知らない人はこの機会に、知っている人ももう一度あらためて、お初のことを知っていただきたいと思います。

お初は、北近江（滋賀県東北部）を支配した戦国大名浅井長政と織田信長の妹お市（小谷の方）の次女として、近江国浅井郡の小谷城（滋賀県長浜市）に生まれました。正確にはわかりませんが、永禄十一年（一五六八）に生まれたとされています。

兄弟は、姉の茶々、妹のお江、そして兄の万福丸がいたそうです。

### 近江の浅井氏

浅井氏は、近江国浅井郡の土豪でしたが、北近江の守護職京極氏の被官となり、京極氏の内乱に乗じて戦国大名となりました。

長政は、織田信長の勢力拡大によりその妹お市を妻として友好関係を

### 夫の妹（姉）・竜子

京極高次の妹（姉）でありお初のいとこでもある竜子も、小浜にゆかりの深い人物なのです。

竜子は、若くして若狭国を領した武田元明に嫁ぎ、後瀬山ろくの守護館に居住していました。

若狭武田氏滅亡後、秀吉は竜子の家系と美ほうを見初め側室にしたと言われています。大坂城西の丸から伏見城松の丸に居住したため「松の丸」と言う名が付きしました。

### 秀吉の死

慶長三年（一五九八）、天下人とうたわれた秀吉が没します。

松の丸は秀吉の没後城を出て髪を降ろし、寿芳院と名乗って京極高次の大津城に身を寄せました。

茶々（淀殿）は、文禄二年（一五九三）に出産した秀頼とともに大坂城に移りました。

お初と京極高次にとっても、秀吉の死は大きく運命を変える岐路となります。

築くこととなります。

しかし、元龜元年（一五七〇）信長の越前朝倉氏攻略を期に朝倉側に付きましたが、同年の姉川の合戦に敗北。天正元年（一五七三）信長によって朝倉氏は滅亡、小谷城も猛攻撃を受け、落城させられました。

### 波瀾万々の幼少期

叔父信長によって小谷城は落城しお初は、祖父（久政）、父（長政）、兄（万福丸）を亡くします。母と三姉妹は城を出て尾張に移され、織田氏の保護となります。天正十年、本能寺の変で信長が没し、その後の清洲会議で母が柴田勝家に再嫁したことから、ともに越前北ノ庄（福井市）へ移ります。

しかし、翌年羽柴秀吉によって北

ノ庄城が落城する（と）二度目の落城）。勝家と母を亡くし、以後秀吉の庇護を受けることとなります。

### 三姉妹の行き先

天正十二〜十五年ごろ、まず妹、お江が秀吉の意向で嫁ぎます（最初は佐治一成《離縁》。次いで豊臣秀勝《死別》。そして徳川家康の三男で二代将軍となる徳川秀忠に嫁ぎます）。

お初は天正十五年ごろに秀吉の命で近江国高島郡大溝を領した京極高次に嫁ぎました。夫高次は、母が浅井久政の娘で、お初とはいとこにあたる人物でした。

また、姉茶々は秀吉の側室となり跡継ぎを産んだことから、淀殿と呼ばれるようになります。

### 夫・京極高次

京極高次は、永禄六年（一五六三）、京極高吉（高慶）を父、浅井久政（長政の父）の娘を母として小谷に生まれました。高吉が信長に属していたため、幼いころは人質として岐阜に



CGキャラクターコンテストの最優秀作品（若狭おばま観光協会）

送られていましたが、浅井氏滅亡後、五千石を与えられています。

本能寺の変では、明智光秀に味方し、秀吉の居城長浜城を囲みました。光秀が討たれる山崎の合戦の後、越前の柴田勝家、さらに若狭の武田元明を頼りましたが、若狭武田氏滅亡後、妹竜子（姉という説もあり）が秀吉の側室（松の丸）に迎えらるのに及んで許されました。

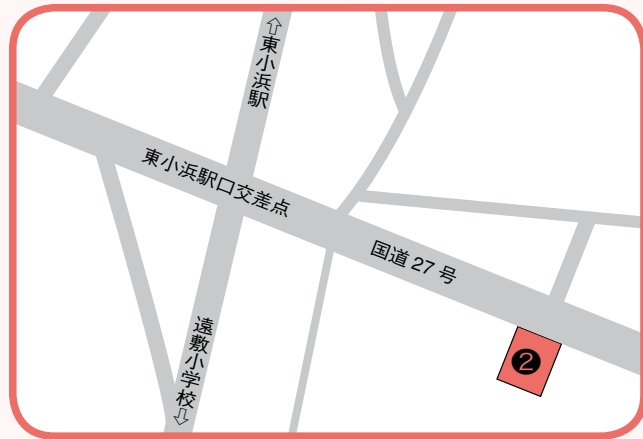
天正十二年（一五八四）には秀吉から近江国高島郡に二千五百石を与えられ、同十五年には一万石に増加されて大溝城に入りました。このころに秀吉の命でお初を夫人としています。その後も累進を続け、同十八年には近江八幡二万八千石を領し、文禄四年（一五九五）には、大津で六万石の大名に列し大津宰相と呼ばれるようになりました。





# 「公有地」を売却します

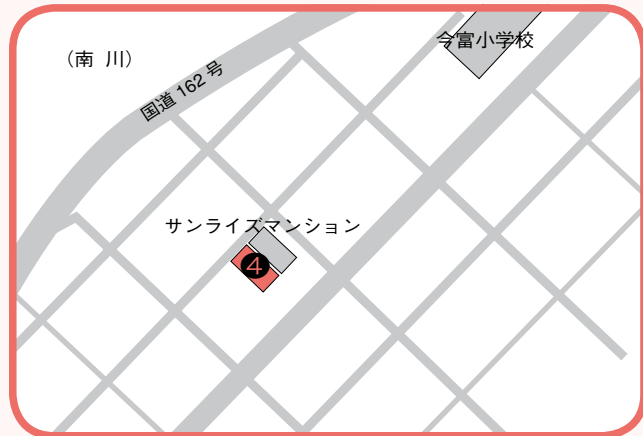
◆遠敷 74 号 17 番 2 ほか 3 筆



◆小浜飛鳥 41 番 2



◆生守 6 号 15 番・16 番



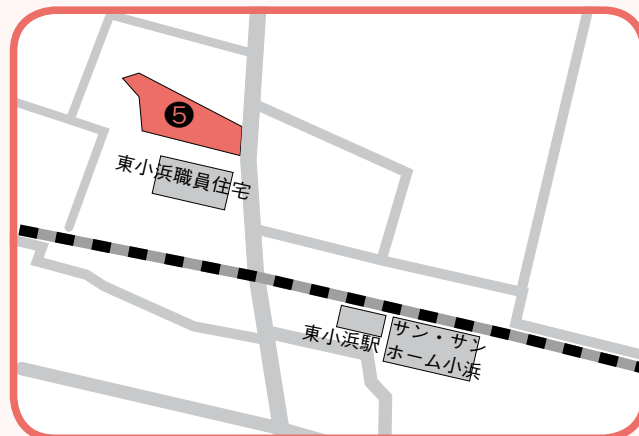
◆松ヶ崎二丁目 714 番 1



◆高塚 8 号 1 番 14



◆遠敷 49 号 1 番 1



小浜市と小浜市土地開発公社では、市内 6 カ所の公有地を最低売却価格を設定して売却します。購入を希望される方(法人可)は、期間内に入札をしてください。最低売却価格以上の最高価格入札者が落札者となります。

なお、落札されなかった物件は、競争入札によらず希望者に先着順に売却します。

【入札期間】 8月6日(金)～19日(木)

【開札】 8月20日(金)

9時から市役所4階入札室

■問い合わせ 財政課 ☎内線 335

【売却土地一覧表】

区分	所在地	用途地域		面積 (㎡)	最低売却価格	備考
		地目	建ぺい率/容積率			
①	小浜飛鳥 41 番 2	第一種中高層住居専用地域		623.27㎡	953 万 9 千円	
		宅地	60 / 200			
②	遠敷 74 号 17 番 2 ほか 3 筆	用途指定なし		229.23㎡	538 万 3 千円	上下水道 引き込み可能
		宅地	60 / 200			
③	松ヶ崎二丁目 714 番 1	第一種低層住居専用地域		229.42㎡	790 万 9 千円	
		宅地	50 / 80			
④	生守 6 号 15 番・16 番	用途指定なし		1,191.00㎡	2,920 万 3 千円	
		雑種地	60 / 200			
⑤	遠敷 49 号 1 番 1	用途指定なし		2,695.13㎡	5,417 万 7 千円	
		宅地	60 / 200			
⑥	高塚 8 号 1 番 14	用途指定なし		689.46㎡	2,091 万 8 千円	分筆可能
		宅地	60 / 100			